



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ 地域コミュニティを核とした 天栄だからできる少人数教育

2021.1.22

教育委員会だより No.114

愛村心（I 尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会



新型コロナウイルス感染症拡大防止 ~自分を守るをしっかりと~

県内でも新型コロナウイルスの感染が広がっています。一人一人が感染防止に取り組むことは、自分自身だけではなく、子ども、家族、地域の方、医療従事者を守ることに繋がると考え、「たいおうしてありますか」に学校でも家庭でもしっかり取り組みましょう。

また、園児児童生徒、教職員共に毎日の検温を確実に実施する。発熱や風邪の症状があるときには、登校、出勤を控える。感染レベルの高い地域との往来は避けるなど対応をお願いいたします。

なお、本人や家族などが濃厚接触者の疑いがありPCR検査を実施する、感染リスクの高い地域との往来をしたなど、新型コロナウイルスに関係する情報については、学校にご連絡をお願いします。



天栄村教育ポータルサイト

検索

← QRコード

↑ 検索ボックス

学校での子どもたちの様子が載っている！
学校の取組が見える！！

塾講師による補充学習（冬季）

高校受験を直前に控え、12月から村事業として中学3年生を対象とした塾講師を活用した補充学習を実施しています。天栄中学校では塾講師に学校に来ていただき、数学科と英語科について学習しました。湯本中学校では、パソコンを使いリモート学習で生徒が選択した教科について学習しました。毎回、講師が準備したテキストを使い、受験に直結する内容に絞って、効果的に学習しました。

コロナ禍にある生徒たちの進路希望実現に向け、民間の力も活用した学習支援体制となります。生徒たちにもたいへん好評であり、実力向上につながることを期待しています。



天栄中学校 学習の様子



湯本中学校 リモート学習

GIGAタブレット導入に向け



天栄村では、小中学生一人一台のタブレット（iPad）の導入に向け、準備を進めています。各学校の回線設備の増強工事を進め、タブレットの手配をしています。本年度末か来年度初め頃の導入の予定となっています。

導入時には、家庭での使用も想定した、使用に関する約束や協力について家庭で確認いただいたり、同意書の提出をしていただいたりするなど、保護者の皆様にご理解、ご協力いただきながら進めていきたいと考えています。



<<<生涯学習事業>>>

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していただけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

○ スケート教室

12月27日（日）郡山市熱海町の郡山スケート場において「スケート教室」を開催しました。当日は小学生19名が参加し、郡山スケート協会のインストラクターより氷上での転び方から、滑り方の基本を学びました。



○ 立志式

12月21日（月）天栄中学校で立志式が開催されました。今年14歳となる中学2年生が対象で、天栄中学校40名が立志式を迎えました。

式では、一人一人が呼名され、将来の目標を述べた後、代表の青山美優さんへ立志証書が手渡され、大人への第一歩となる節目を実感していました。



○ つなぐ英語教育推進事業

令和3年1月5日（火）天栄中学校で、早稲田大学国際教養学部の学生を中心としたサークル「セカクル」による、英語プログラムを通じたオンラインでの交流が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、来校しての交流が難しい状況のためオンラインでの実施となりましたが、英語を学びながら楽しく交流し、大変有意義な機会となりました。

